

MONITOUCH PLUS EXPRESS

第3号(11月号)

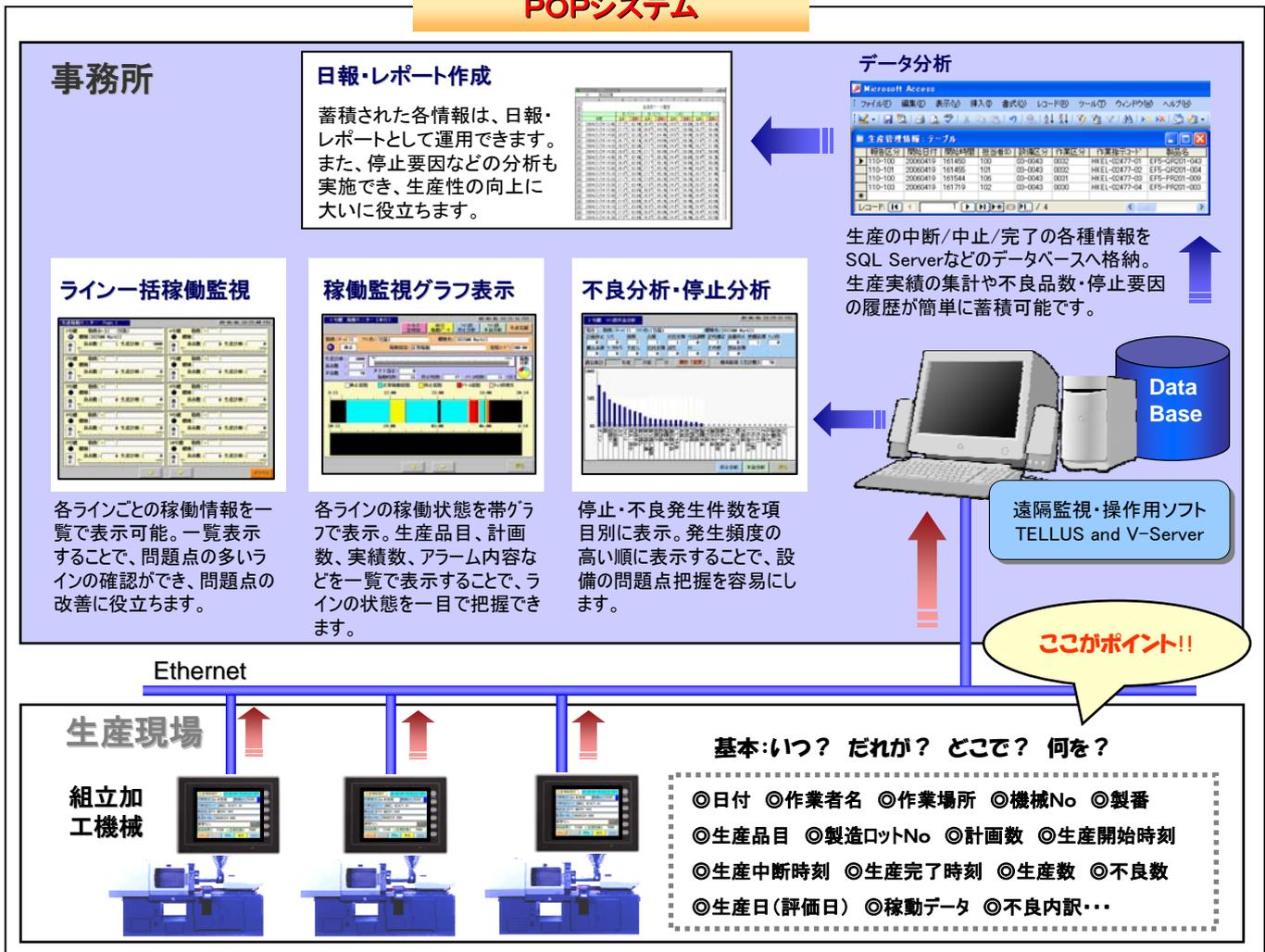
2008年

V-POP(生産時点管理システム)

V-POPとは

FAの現場で使用されている、5.7型モノクロ～15型までのV8シリーズを使用したコントローラ(制御システム)からの情報の伝達以外に、現場(作業)でのデータ入力と上位データベースとの連携により、データを分析する機能を強化することで、柔軟、且つ拡張性のあるシステム構築を可能とします。

POPシステム



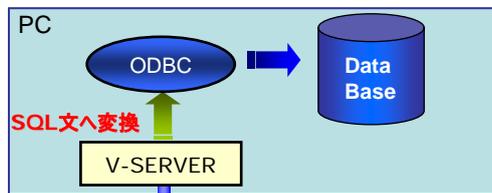
V-POPで出来ること

- 稼働監視:** 設備毎の稼働状態(アラーム管理・停止管理)を一元管理
各生産設備端末の運転/停止/異常などの稼働情報を監視モニタに集約し、稼働状態を一覧で表示可能。
- 生産管理:** 製番票・指図票の予定管理(良品・不良数管理、不良内訳)
いつ、だれが、どこで、何をを行ったかという情報を上位データベースに収集。不良や停止のデータ分析などによる設備や作業者スキルの改善が可能。
- トレーサビリティ:** 生産ロットトレース、部品管理(2次元バーコード読取)
各生産設備端末の生産情報をデータベースに収集。トラブル発生時の迅速な対応が可能。

システム実現のポイント

①MES インターフェイス機能

V8からV-Serverを経由して、生産実績の集計や不良品数・停止要因など様々な情報が、SQL文でデータベースへ送られます。データベースとの通信は、ゲートウェイパソコンやプログラミングを用いることなく実現できます。



MESインターフェイス機能を搭載！！
より簡単にデータベースにアクセスしやすくなりました。

V-SFT Ver.5.1.0.0～ **設定は0～255の256種類設定可能**

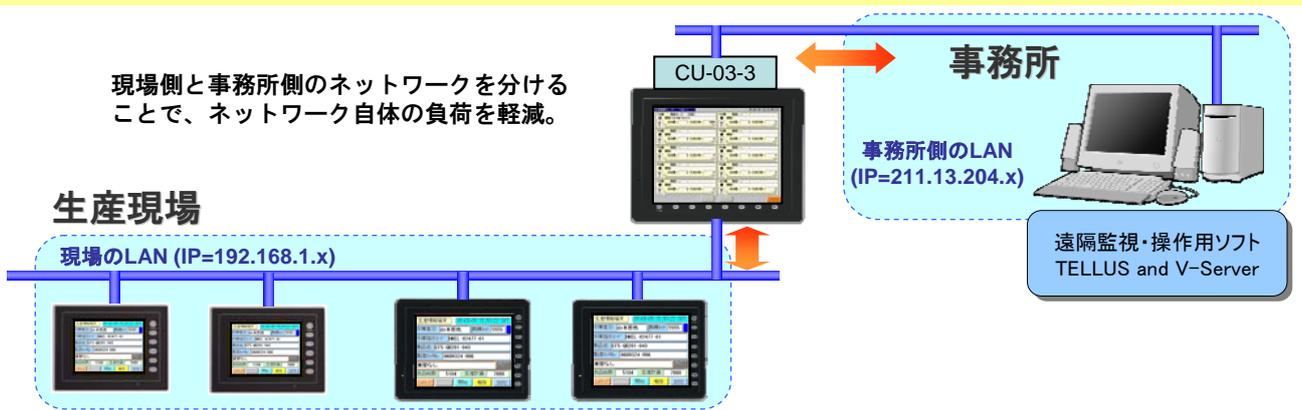
★書込み ★読込み ★検索条件付き読み込みに対応

注)SQLサーバ等のデータベースについては、別途お客様にてご用意願います。

MicrosoftのSQL Server 2005 Express Editionについては、右記よりダウンロードしていただけます。<http://www.microsoft.com/japan/sql/editions/express/default.msp>

②マルチIP接続

1台のV8にオプションユニット(CU-03-3)を装着することで、Ethernetポートを2ポートに増設することができます。例えば、現場と事務所など異なるネットワーク間にV8を接続することで、ネットワークに負荷を掛けずにデータの受け渡しが行なえます。



作画ソフトV-SFT-5の無料バージョンアップについて



下記ホームページより、作画ソフト(アップデート版)のダウンロードが出来ます。

ホームページアドレス

<http://www.hakko-elec.co.jp/jp/download/09vsft5/index.html>

V-SFT-5 最新バージョン … **Ver.5.3.2.0**

MONITOUCH EXPRESSに関する皆様のご意見、ご要望をお待ちしております。採用の方には記念品を差し上げます。



【連絡先】

富士電機システムズ(株) 営業本部

第一統括部) 営業第四部内) モニタッチエクスプレス、DO POD事務局 TEL:03-5435-7010 FAX:03-5435-7416

E-Mail:honsha-plc@fesys.co.jp

発紘電機(株)HMI事業部

企画部 モニタッチエクスプレス、DO POD事務局 TEL:076-274-5105 FAX:076-274-5208

E-Mail:kikaku_sales@hakko-elec.co.jp